

日本郵船株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、日本郵船株式会社（以下「本法人」）が発行する第 48 回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2024 年 4 月 17 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、アンモニア燃料アンモニア輸送船に関する支出に充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたり、「グリーンボンド原則 2021 (ICMA)」、「環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版」、「グリーンローン原則 2023 (LMA 他)」、「環境省グリーンローンガイドライン 2022 年版」、「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック 2023 (ICMA)」及び「金融庁・経済産業省・環境省クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針（2021 年 5 月版）」に基づき、「グリーン／トランジションファイナンス・フレームワーク」を策定しており、外部機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より、その適合性に対するセカンド・パーティー・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上